

日本モンゴル学会
2013（平成25）年度春季大会案内

春暖の候、会員の皆様には益々御健勝のことと拝察いたします。
さて、本年度春季大会を下記のとおり開催いたしますので、御同学御誘い合わせの上、御出席くださいますようお願い申し上げます。

記

日 時： 2013（平成25）年5月18日（土） 午後1時～午後5時30分
場 所： 大正大学 巣鴨校舎 10号館2階102教室（同封の案内図参照）

内 容

- 開会挨拶 会長 橋本 勝 (13:00-13:05)
- 第1部 総会 (13:05-13:15)
- 第2部 研究発表 (13:15-17:30)
1. 湊 邦生（立命館大学産業社会学部助教）
「モンゴル国における中国の影響認知の計量分析」 (13:15-13:40)
 2. 田中幸哉（慶熙大学）、KIM, Song-Hyun（慶熙大学）、鹿島薫（九州大学）
「ヘルレン川の5世紀以降の洪水史—slackwater deposit 分析による古水文学的検討—」 (13:45-14:10)
 3. 上村 明（東京外国語大学非常勤講師）
「モンゴルの古地図と清朝のモンゴル支配」 (14:15-14:40)
(休憩 14:40-15:00)
 4. セチェンムンフ（西北民族大学蒙古語言文化学院教授）、チャガーン（西北民族大学大学院蒙古語言文化学院博士課程）
「モンゴル民話タイプ・インデックスの作成について」 (15:00-15:25)
 5. 阿部真也（大正大学総合仏教研究所講師）
「モンゴル語版『モンゴル佛教史』再考」 (15:30-15:55)
 6. エルデニバータル（内モンゴル大学モンゴル学部副教授）
「モンゴル文金字『ガンジョール経』の日本“流伝”とその残簡について」 (16:00-16:25)
(休憩 16:25-16:35)
 7. バトゲレル（西北民族大学蒙古語言文化学院教授）
「東郷族の現状と東郷語の研究状況」 (16:35-17:00)
 8. 山崎 雅人（大阪市立大学大学院文学研究科教授）
「蒙古語文語と満洲語文語の三人称代名詞について」 (17:05-17:30)
- 閉会挨拶 副会長 (17:30-17:35)

以上

日本モンゴル学会事務局

- ◇ 日本モンゴル学会事務局
〒562-8558 大阪府箕面市栗生間谷東 8-1-1 大阪大学大学院言語文化研究科 モンゴル語研究室内
Tel/Fax.072-730-5261 / E-mail: monglstd@yahoo.co.jp
- ◇ 大正大学 巣鴨校舎
〒170-8470 東京都豊島区西巣鴨 3-20-1 大正大学文学部歴史学科 窪田新一 研究室
: Tel.03-3918-7311（内線）3404, Fax : 03-5394-3037
- ◇ 大会終了後午後6時から、大正大学2号館8階にて懇親会を開きますので、会員の皆様の多数の御出席を御願いたします。（懇親会費4,000円、留学生は3,000円を予定）